

2016(平成28)年度 法学既修者入学試験問題(8月試験)

民法

(120分, 総点150点)

試験開始の指示があるまで開かないこと

注意

1. 問題冊子は, 表紙を含めて4ページで, 問題は3問ある。
2. 解答用紙は3枚配布する。解答は解答用紙に記入し, 解答の末尾には, 「以上」と明記すること。また, 用紙が不足した場合には, 追加の用紙を配布するので, 挙手して監督者に知らせること。
3. 下書き用紙として, 白紙を1枚配布する。ただし, 下書き用紙の提出は認めないので, 必ず解答用紙に清書して提出すること。
4. 解答用紙への受験番号, 氏名記入は, 監督者の指示によること。また, 「管理番号」欄は, 大学側が使用するので受験生は記入しないこと。
5. 問題の内容に関する質問には, 応じない。
6. 試験時間内の退場はできない。なお, 試験中の発病等やむを得ない場合には, 挙手により監督者に知らせ, その指示に従うこと。
7. 試験終了後は, 監督者の指示があるまで, 各自の席で待機すること。
8. 問題冊子及び下書き用紙は, 各自で持ち帰ること。

第1問

Aが所有していた甲土地は、Bが所有する乙土地と隣接している。平成6年7月31日、Aは、Cに対し、甲土地を売却し、同日、甲土地について所有権移転登記をするとともに甲土地を引き渡し、Cは直ちに資材置き場として占有を始めたが、Cは買い受けた甲土地とは別の土地であることを知りながら、同時に隣接する乙土地についても資材置き場として占有し始めた。

平成26年6月30日、Bは、Dに対し、乙土地を売却するとともに所有権移転登記をした。

平成26年10月1日、Dが、Cに対して乙土地の明渡しを求めた。Dの請求は認められるか。

BがDに乙土地を売却したのが平成26年8月30日であった場合はどうか。(60点)

第2問

1 Aが自己所有の中古車（以下「本件中古車」という。）をBに売り、Bはその場で代金を支払った。車の引渡しは、Aが名義書き換えなどを済ませた上で、1週間後にBの自宅に届けるという方法で行うと約定された。

Aは、これまでと同様に本件中古車を自宅の駐車場に置いて保管していたところ、契約から4日後の深夜、泥酔したCの運転するトラックが駐車場に突っ込んできて、本件中古車が半壊してしまった。

(1) Aは、壊れたままの本件中古車をBに引き渡せば債務を履行したことになるか。
(15点)

(2) Bは、本件中古車の修理費用を、誰に対して、どのような法的理由づけで請求することができるか。
(15点)

2 Yは、Xに対し、外国から危険ドラッグを密輸入して国内で売れば大きな利益を上げることができるので、そのための資金として50万円を貸してほしいと頼み込み、Xから50万円を借りた。しかし、Yは、実際に密輸を実行するつもりはなく、その50万円を遊興に費やした。Yが50万円を返済しないので、Xは、その返済を求めて提訴した。Xの請求は認められるか。
(30点)

第3問

A男とB女は10年間交際を続けてきたが、2005年に婚姻届を提出した。その際、AとBは、別居することとそれぞれの生活はそれぞれが責任をもって維持し、生活費等の請求はしないことを約束して、お互いにそれぞれ別々の住居を持ち、相互に行き来する生活を続けてきた。2013年5月から、Aは職場のC女と交際を始めて、Cとの婚姻を考えるようになり、Bに対して協議離婚を求めたが、Bがこれを拒否した。それ以後、AはBの住居には全く寄り付かないようになり、Bもこれを放任していた。2015年1月からAはCと同居生活を始めた。

以下の問いに答えなさい。

- 1 Aは、Bが別れ話にまったく応じてくれないため、Bとの婚姻届出の当時二人の間に社会通念上の夫婦関係を成立させる意思がなかったとして、婚姻無効確認の訴えを提起した。この訴えは認められるか。判例の立場を中心にして答えなさい。(15点)

- 2 BはAが勝手にCと同居生活を開始したことに怒り、Cに対してAとの不貞行為を理由とする慰謝料請求の訴えを提起した。この請求は認められるか。判例の立場を中心にして答えなさい。(15点)